



Vol.04

October 2023

6月・9月議会報告

## 会派“市民の声”

山敷めぐみ  
木戸あきら

## 合同議会報告会



令和  
5年

11月 4日 土 13:00 ~15:00 中央公民館 1階会議室

資料準備の都合上、いずれの報告会も事前にお申し込み頂けたら助かります

### 6月の一般質問

#### 1 市長が交代したことによる施策の見直しについて

- ★ 高石駅前の地下駐輪場へのエレベーター設置工事(1億円余り)の見直しを
- ★ 健康コンサルタントに税金を支払い続ける仕組み(7年間で約3億円)はストップ
- ★ 福祉避難所の定義が曖昧だったので、きちんと必要な方にご利用頂けるよう整備すべき
- ★ 水道事業統合は一旦立ち止まり、まずは市民への利益還元を



#### 2 教育・子育て環境の整備

- ★ 高石版コミュニティスクール(学校の力を地域へ、地域の力を学校へ)の推進
  - ★ 不登校児童生徒のサードプレイス(第三の居場所)への支援と理解を
- ※第一の居場所=家庭、第二の居場所=学校、第三の居場所=それ以外に安心して過ごせる場所



1964年生まれ 大阪教育大学卒業  
府立高校教諭出身  
趣味：コーラス・ピアノ演奏

### 9月の一般質問

#### 1 子ども基本法に基づいて、子どもの意見を取り入れたまちづくりを進めて欲しい



#### 2 高石市の子ども達の読書量が全国平均より低いので、学校図書館 1校1人の司書配置の必要性

#### 3 羽衣駅周辺・高師浜線周辺の整備については、地元住民の 意向を調査し取り入れて

#### 4 水道事業を高石市から切り離し大阪水道企業団に統合すると、災害時に市長の 指揮命令系統から外れてしまうことは大きなデメリットでは

6月・9月の議会では、畠中新市長に期待を込めて様々な提案型の質問をしました。議会も役所内でも雰囲気が大きく変わり、前向きな議論が出来る状況になっています。南海電鉄の高架化事業も大詰めを迎え、高石駅・羽衣駅周辺や高師浜沿線も様変わりしていきます。校区再編等検討委員会も始まります。市民の声をしっかりと聞き、将来にわたって愛着の持てるまちづくりを進めていきたいものです。

## 山敷めぐみ 議会報告会

令和  
5年 10月28日 土 13:00 ~15:00 東羽衣公民館 1階集会室

久しぶりの  
開催となります。  
皆様のご参加を  
お待ちしております。

山敷事務所：電話：072-262-3979 羽衣 5-14-13  
メール：megumi28@gmail.com

山敷めぐみ WEB サイト  
<https://yamashikimegumi.com/>



# 9月議会での木戸の主な質問と要望



木戸あきら

## 1 石油コンビナート防災情報はホームページに掲載している。とばかり言わず、

「パソコンからホームページ」が苦手な高齢者のために、紙媒体の「広報たかいし」に掲載するよう畠中市長に依頼しました。そして、臨海石油コンビナートは大阪府が主たる防災責任自治体なのであるから、大阪府に対しても、高石市民に紙媒体で知らされるよう、防災本部でご意見くださいるように畠中市長に要請しました。



## 2 河川環境汚染物質PFAS(有機フッ素化合物)を要研究!

右の記事を持参された市民の声を取りあげ、高石市駅前整備中の芝生化工事についても調査の上慎重に対処してほしいと要望しました。



出典：食品と暮らしの安全 2023年8月号

1955年生まれ 中央大学法学部卒業  
総合商社出身  
趣味：ギター・ピアノ・山登り



## 3 老々介護は、介護する側の、高齢化だけでなく“貧困化”が課題。

昨今の物価高や社会保障の個人負担増から、高齢者の手元資金は減少基調にあって貧困化しています。一つの解決策として公費補填制度がある地域密着型特養を開設するよう重ねて依頼しました。(府内殆どの市は地域密着型特養を設置していますが、高石市にはありません。)

## 4 水道事業統合について、"進める"との畠中市長に、「まず市民に聴きましょう!」

恐らく高石市民にとっても二分する大問題、まず今ある情報を全てを高石市民に提供するよう要請しました。ちなみに、営業成績だけをここに掲載しておきます。

削減効果750万円

| 高石市上水道事業決算 | 令和3年度      | 令和4年度      | 利益率    |
|------------|------------|------------|--------|
| 事業収入       | 11億4,184万円 | 11億1,827万円 |        |
| 当年度純利益     | 2億4,732万円  | 2億3,316万円  | 20.80% |
| 利益剰余金      | 25億4,265万円 | 27億7,581万円 |        |

昨年9月に水道事業の統合議案が高石市では可決したわけですが、離脱した和泉市を除いての議案として再提出予定。統合したら経費削減効果が40年で3億円と言われました。つまり、1年間の経費削減効果は750万円。令和4年度決算を見ますと当期収支差額つまり当期最終利益は2億3,300万円。1年間の軽費削減効果750万円のために今急いで統合する必要はあるか?高石市民の皆様にも議論に入っていたいからの統合でいいのではないかと思います。

## 5 老健施設“きやらの郷”的令和4年度は△4,300万円の赤字決算

赤字決算の原因はコロナによる営業力低下などの説明でしたが、それにしては大きすぎる赤字額。決算報告に付随する事業報告にその説明がないどころか令和4年度一年間の報告自体、文章記録がない…ここにも知らせない行政体質が残っているから改善をと指摘、また、この施設を管理する団体へ高石市役所定年職員を送っているが従来の人事施策を改めて介護に精通した人材を要所に登用するよう要請しました。

## 6 ふるさと寄付金制度での返礼は、“品物”から“物語”へ

他市の市民から高石市に寄付していただくには、返礼品の充実が必要であるが、激化する返礼品合戦を考えると、"もの"ばかりではなく、例えば高石市にある、社寺仏閣、遺跡、浜寺公園、街並み、古民家、紀州街道など文化財産を点を線でつないで“高石物語”をつくりツアーや商品化するなど、自由な発想で取り組むよう要請しました。

## 7 高石市小中学生のスマホ依存対策は、子どもたちの手で!

スマホ依存による読書離れは深刻ですが、兵庫県がその危機から脱出したのは子どもたち自身で問題を発見し、依存から抜け出す方法だけでなく、指導までを子供たちがする…このやり方を採用したから。高石市でも、スマホ依存から抜け出た市立中学校生に市立小学校生を指導する仕組みを作るよう要望しました。

以上投げかけました8点については、次の12月議会で進捗状況など確認する予定です。

畠中市長が高石市立中学校給食の恒久的無償化を決断されたことを評価し賛辞を送りました

# 木戸あきら 議会報告会

令和5年 11月12日(日) 15:30 ~17:00 パンセ羽衣公民館 3階会議室

木戸事務所：電話：072-261-7801 東羽衣 1-16-19 木戸あきら WEB サイト  
メール：kidoakira64@gmail.com http://kidoakira.com/

